

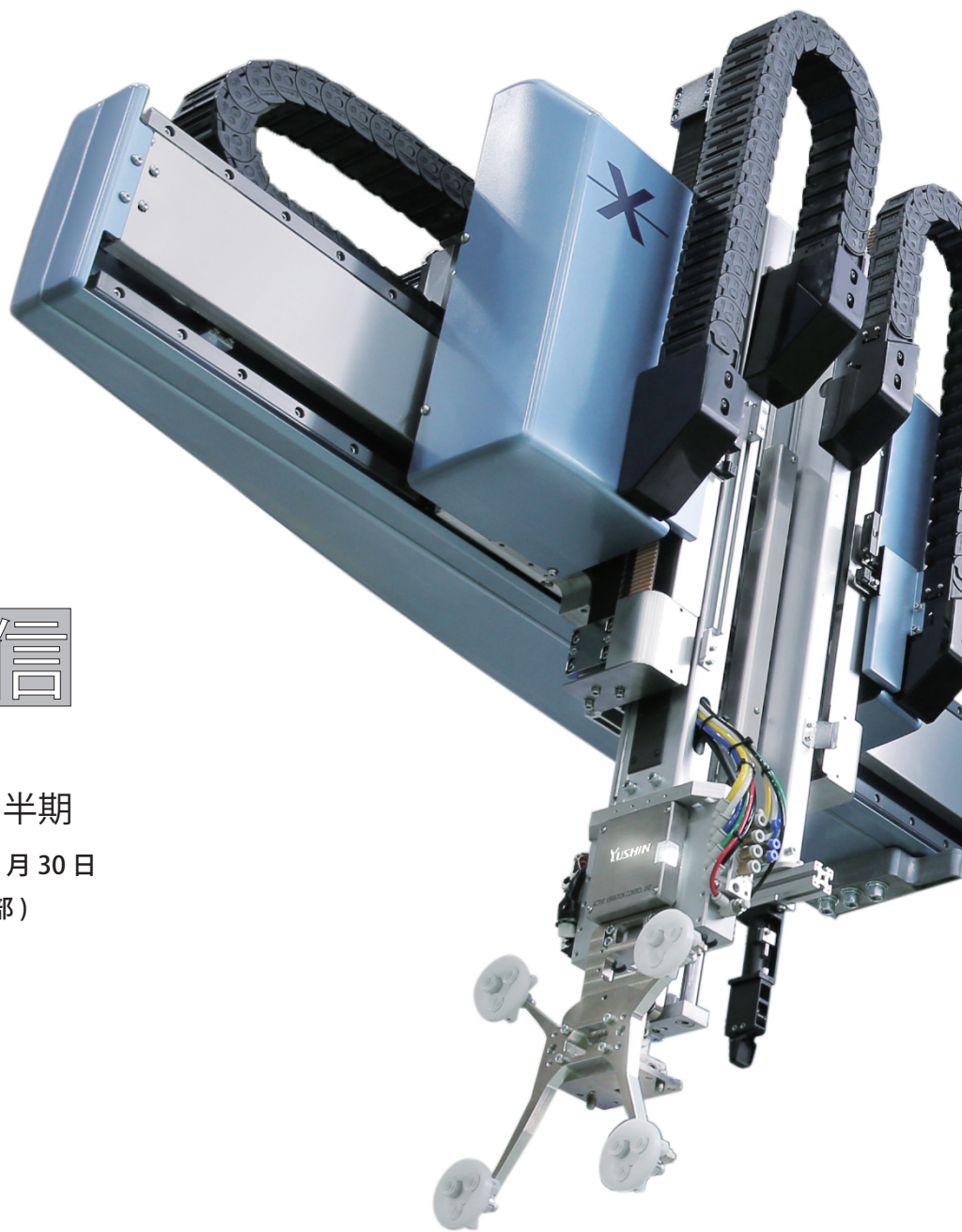
YUSHIN

株主通信

第 **45** 期 第 2 四半期

2017 年 4 月 1 日 - 2017 年 9 月 30 日

証券コード 6482 (東証第一部)



株式会社 ユーシン精機

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月末をもちまして当社第45期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の第2四半期連結累計期間を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長
小谷 真由美



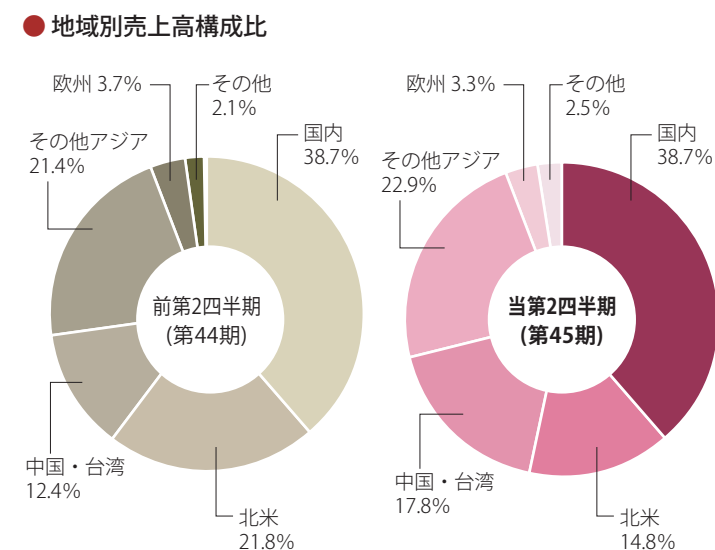
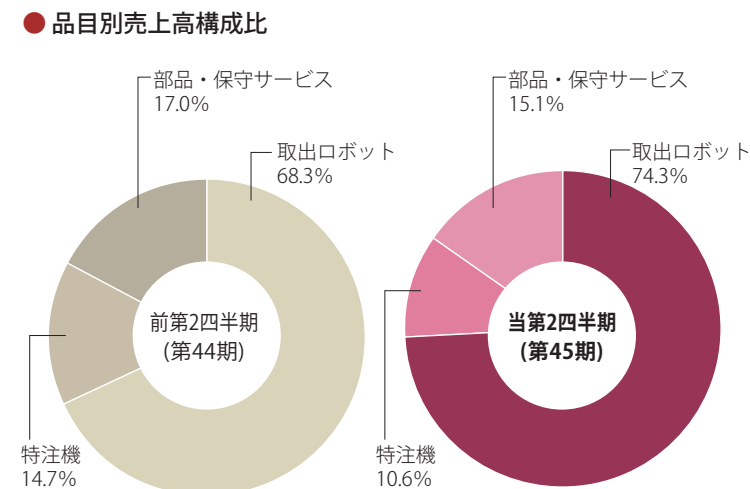
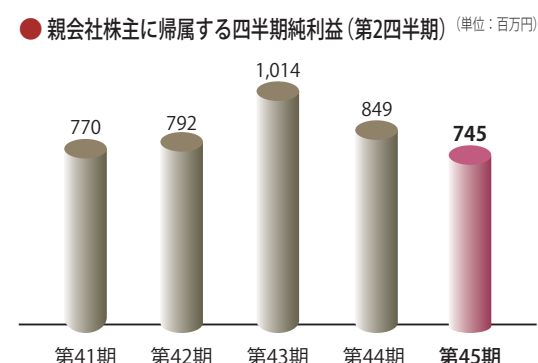
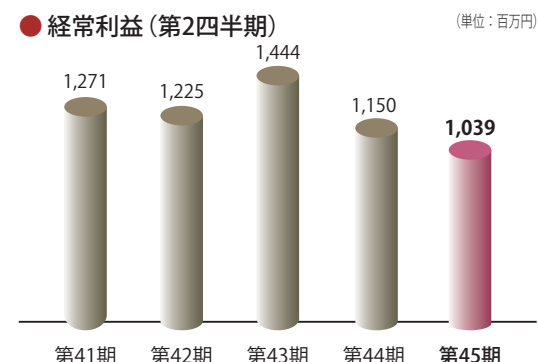
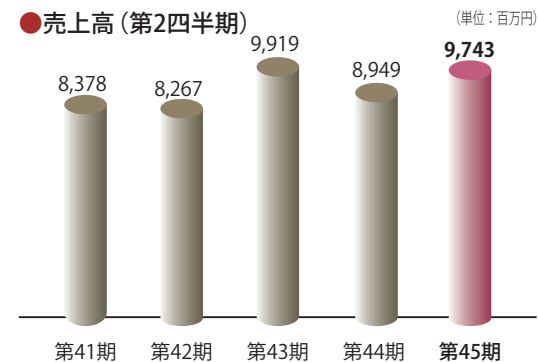
当第2四半期の営業の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、全体としては緩やかな回復が続きました。米国では雇用環境の改善が続き、個人消費も底堅く推移し、景気は緩やかな拡大を続けました。欧州についても同様に雇用環境の改善と個人消費の回復が続き、景気は回復基調で推移しました。中国ではインフラ投資を支えとし、企業の景況感は依然として底堅く、その他の新興国でも輸出を背景に総じて景気は好調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは新規事業分野での業容の拡大、新商品の開発、世界規模での新規顧客の開拓を継続して行っております。当第2四半期連結累計期間における売上高は、新規事

業分野における特注機の販売は伸び悩んだものの、取出口ボットの販売が国内及びアジアを中心に好調に推移したことにより前年同四半期比8.9%増の9,743百万円となりました。しかしながら、新型取出口ボットの開発費用が上半期に集中したことと新本社の減価償却費の増加により、営業利益は前年同四半期比26.3%減の990百万円となりました。経常利益は円安基調が続いたことで前年同四半期比9.6%減の1,039百万円となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比12.3%減の745百万円の増収・減益となりました。

業績ハイライト



業界シェア世界第一位

連結財務諸表(要約)

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2016年9月30日)	当第2四半期 (2017年9月30日)	前期 (2017年3月31日)
資産の部			
流動資産	16,186	18,200	17,348
現金及び預金	5,447	6,187	5,734
受取手形及び売掛金	5,778	6,021	6,479
たな卸資産	3,976	5,015	3,833
繰延税金資産	582	448	431
その他	400	527	868
固定資産	13,367	13,107	13,413
有形固定資産	12,295	11,884	12,255
建物及び構築物	1,726	5,742	6,041
土地	5,758	5,734	5,784
建設仮勘定	4,587	5	5
その他	223	401	424
無形固定資産	428	495	473
投資その他の資産	643	727	683
投資有価証券	183	270	220
その他	459	457	463
資産合計	29,553	31,308	30,761

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2016年9月30日)	当第2四半期 (2017年9月30日)	前期 (2017年3月31日)
負債の部			
流動負債	4,548	5,131	5,100
支払手形及び買掛金	2,538	3,042	2,992
未払金	571	552	750
前受金	526	651	604
その他	912	885	752
固定負債	237	237	209
負債合計	4,785	5,368	5,310
純資産の部			
株主資本	24,661	25,306	24,928
資本金	1,985	1,985	1,985
資本剰余金	2,023	2,023	2,023
利益剰余金	21,005	21,651	21,273
自己株式	△353	△354	△353
その他の包括利益累計額	△51	430	329
非支配株主持分	158	202	193
純資産合計	24,767	25,939	25,451
負債純資産合計	29,553	31,308	30,761

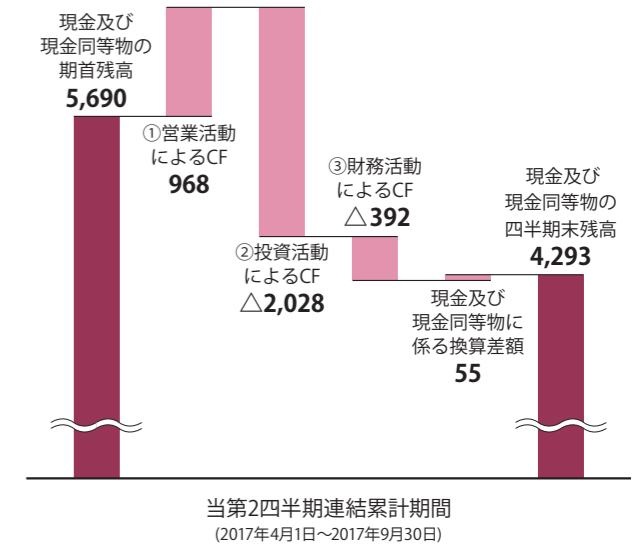
●連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 (2016年4月1日～ 9月30日)	当第2四半期 (2017年4月1日～ 9月30日)	前期 (2016年4月1日～ 2017年3月31日)
売上高	8,949	9,743	19,346
売上原価	5,161	5,714	11,680
売上総利益	3,787	4,029	7,666
販売費及び一般管理費	2,443	3,039	5,553
営業利益	1,343	990	2,112
営業外収益	33	49	81
営業外費用	226	0	136
経常利益	1,150	1,039	2,058
特別利益	0	4	2
特別損失	2	0	50
税金等調整前 四半期純利益	1,149	1,043	2,009
法人税等	283	271	598
四半期純利益	866	772	1,411
非支配株主に帰属する 四半期純利益	16	26	31
親会社株主に帰属する 四半期純利益	849	745	1,380

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益1,043百万円に加えて、減価償却費460百万円、売上債権の減少額503百万円があり、たな卸資産の増加額1,129百万円などを差し引いた営業活動によるキャッシュ・フローは、968百万円の収入超過(前年同四半期は933百万円の収入超過)となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出1,848百万円等により、投資活動によるキャッシュ・フローは2,028百万円の支出超過(前年同四半期は158百万円の支出超過)となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額367百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは392百万円の支出超過(前年同四半期は416百万円の支出超過)となりました。

トピックス

ハイエンド製品取出口ロボット「FRA」シリーズを発売



新商品 - FRA

2017年7月、新開発の振動制御技術を搭載したハイエンド製品取出口ロボット「FRA」シリーズを発売しました。

<FRAの特長>

- ①独自の「アクティブ振動制御」機能を搭載
- ②上下2画面の新型コントローラで「簡単さ」を追求
- ③生産現場の今を知るために、パソコンやお手持ちのスマートフォンで誰でもすぐに稼働状況を確認できる、「簡単・手軽さ」を追求したIoTサービス「Intu Line」の提供
- ④国際安全規格に対応する世界最高水準の安全レベルを実現

プラスチック射出成形業界の将来を見据えた取出口ロボット「FRA」により、「高難易度の成形」「多品種少量生産」「現場に潜む危険」といった課題を解決できるアプローチを提案し、お客様の生産性向上により一層寄与してまいります。

IPF Japan 2017へ出展

2017年10月、千葉県幕張メッセにて国際プラスチックフェア - IPF Japan 2017 が開催されました。期間中は4万人を超える来場者があり、たいへん活気のある展示会となりました。

当社は「INNOVATION NEXT」をテーマに、新型取出口ロボット「FRA」を披露しました。独自のIoTサービス「Intu Line」では、自社ブースの出展機のみならず、他社ブースへの貸与機もつなげることで、来場されたお客様に利便性を体験いただきました。実成形展示のコーナーでは、「FRA」が成形品の組立ても行なう様子に見学者の視線が注がれていました。

ご来場いただいた多くの方から当社の技術力に高い評価をいただき、会期中の商談実績も前回は上回り、成果を残すことができました。



会社概要・株式情報

商号 株式会社ユーシン精機
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.
設立 1973年10月
資本金 1,985,666千円
本社所在地 京都市南区久世殿城町555番地
TEL.075-933-9555 (代) FAX.075-934-4033
事業内容 取出口ロボットを中心にプラスチック射出成形工場の合理化・FA化を推進する機器・システムの開発、製造、販売

■ 役員一覧 (2017年9月30日現在)

代表取締役社長	小谷 眞由美
専務取締役	木村 賢
専務取締役	北川 康史
常務取締役	大立 泰治
取締役	稲野 智宏
取締役 (社外)	西口 泰夫
取締役 (社外)	松久 寛
常勤監査役	中西 吉久
監査役 (社外)	折田 泰宏
監査役 (社外)	鎌倉 寛保
監査役 (社外)	森本 教稔

■ 株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行済株式の総数 17,819,033株
期末株主数 3,392名

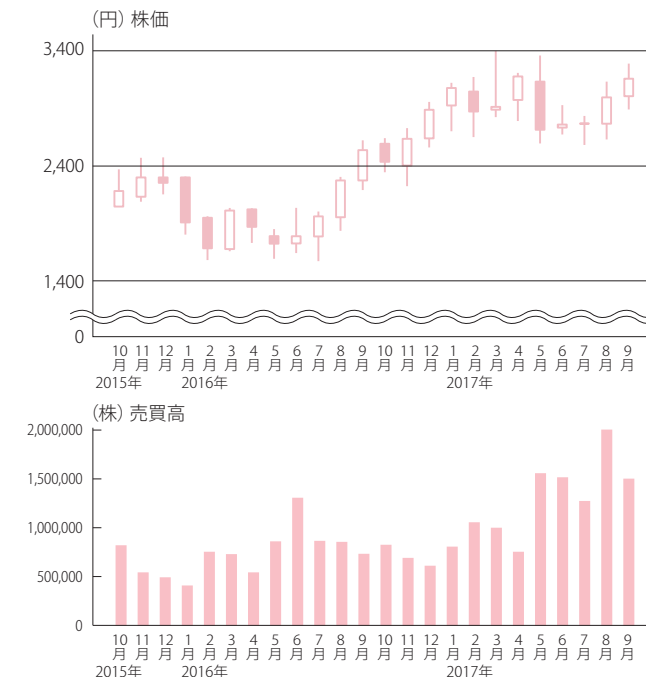
● 株式分割の推移

1996年	5月	1割
1997年	5月	2割
1998年	5月	2割
1998年	11月	2割
1999年	11月	2割
2000年	5月	1割
2001年	5月	1割
2004年	5月	1割
2008年	4月	1割

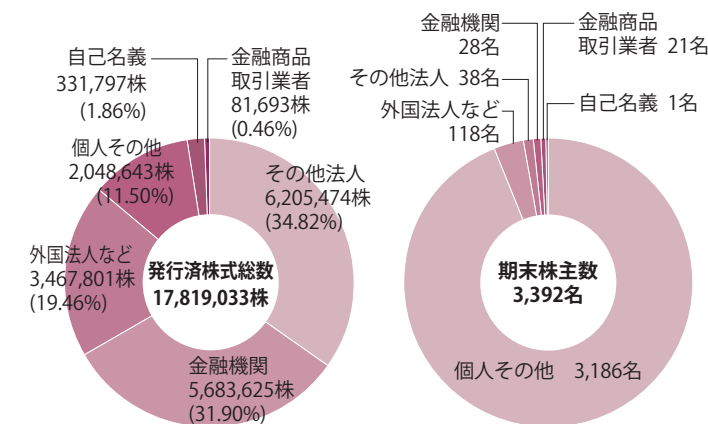
● 配当金の推移

2012年	3月期	20円
2013年	3月期	30円 (40周年記念配当10円含む)
2014年	3月期	30円
2015年	3月期	30円
2016年	3月期	36円
2017年	3月期	36円

● 過去2年間の株価・売買高 (東証第一部)



● 株主構成 (株数別、人数別)



Global Network



国内ネットワーク

- 本社・工場
- 伏見工場
- テクニカルセンター
- 東日本統括営業所
- 西関東営業所
- 長野営業所
- 東北営業所
- 岩手サテライト
- つくば営業所
- 中部統括営業所
- 静岡営業所
- 名古屋西営業所
- 西日本統括営業所
- 富山営業所
- 広島営業所
- 福岡営業所
- 大分サテライト

海外ネットワーク(子会社、駐在員事務所)

- YUSHIN KOREA CO., LTD. 〈韓国〉
- 有信国際精機股份有限公司 〈台湾〉
- 有信精機商貿(上海)有限公司 〈中国〉
- 有信精機貿易(深圳)有限公司 〈中国〉
- PT. YUSHIN PRECISION EQUIPMENT INDONESIA 〈インドネシア〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (VIETNAM) CO., LTD. 〈ベトナム〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT SDN.BHD. 〈マレーシア〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (THAILAND) CO., LTD. 〈タイ〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (INDIA) PVT. LTD. 〈インド〉
- YUSHIN AUTOMATION LTD. 〈イギリス〉
- YUSHIN AMERICA, INC. 〈アメリカ〉
- 广州有信精密机械有限公司 〈中国〉
- フィリピン駐在員事務所 〈フィリピン〉

株主メモ

- 証券コード 6482(東証第一部)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日
 剰余金の配当 期末 3月31日
 中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 (お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 TEL.0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載
 (<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6482/6482.html>)

YUSHIN 株式会社 ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地

TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033

<http://www.yushin.com>

○ IR情報はホームページでもご覧いただけます。



この冊子は、環境に配慮した
ベジタブルインクを
使用しています。